

# のうきよう ちがしづ

'88

8

No.164







71種類10万頭肥育のハリス牧場

# 海外セミナーに参加して

part 2

営農資材課課長 渡部弘道

一九八〇年代に入り、それまでアメリカから農畜産物を輸入していた国々は、自給率を高めつつあります。さらにアメリカは、ソ連への穀物輸出を政治的に禁止するなどし、海外市場を他国に奪われアメリカ国内の穀物流通は、俄かに停滞し、価格はどんどん下がりにつあったと言われています。

高金利時代に農業投資を行った農民や経営体質の弱い農民は、つぎつぎに離農を余儀なくされ、一九八二年、中西部においては、年に四千件もの離農があったと言われており、今なお、生産制限と価格低迷の中で、農民はアメリカの農政に対する強い不満と不安の中で生産を続けている状態です。

今回、研修の中で農業研修の部分は、肉牛、柑橘、米、穀類の生産農家を見て来ましたので、それぞれ簡単に報告致します。

〈肉牛〉

前述したような時代背景の中でこの十年間に、肉牛農家は三分の

一に減ったと言われており、大規模経営か多角経営を行っているものだけが残り、経営を続けている様です。最近では、肥育素牛も少なく、素牛を集めるのに大変苦労していると視察先の農場支配人は話しておりました。

飼料の殆んどは肉牛農家が自家飼料工場を持ち、単味の安い時に大量買付けを行い、飼料設計をして給与し、コンピューターにより個体の増体管理を行っております。飼料価格も大変安く、キロ当り十六円〜十八円で肥育牛の出荷月令は、十三ヶ月〜十五ヶ月位、(五〇〇〜五五〇キロ)で出荷し一頭当り十一〜十三万円位と言うことでした。

また、視察した農場から毎月百二十頭のアンガス種肥育牛が日本に生体輸出されていると言っておりました。

〈柑橘〉

アメリカで生産される柑橘類は主にオレンジ、グレープ・フルーツ、レモン、ぶどう等で、オレンジは全体の七十三パーセント、グレープ・フルーツが十四パーセント、レモン七パーセント等でオレンジが圧倒的に大きいウエイトを占めています。また、オレンジの用途別では、加工用(主にジュース)が六十パーセントを占め、加工用の比率が高いのが日



山手谷自で産くオレンジ畑

# 大、専門化が進む



本と違うところだと思えます。

食用としての柑橘類は、日本の物の方が形、味とも良いのではないかと感じますが、視察した農場では、日本の温州みかんの栽培を始めており、アメリカ市場では非常に人気があり、生産調整をしなくとも良いので、今後力を入れて生産したいとも言っておりました。

レモンは販売力のあるサンキスト社に出荷していると言い、日本の二十世紀型に非常に興味を持ち、世界一おいしい果物ではないかと話しておりました。

#### 〈米作〉

カリフォルニア・ローズ米として有名な国府田農場を視察しましたが、味では日本のササニシキ、コシヒカリに匹敵すると言われま

す。この品種を開発するのに、四十年もかかったと言われ、水、気候、土壌によって米の品質は変わるため、大量生産はなかなか出来ない、ですから収穫後数日間で、国府田農場のローズ米は売り切れ



機械も大型へ

てしまうそうです。価格も現行為替レートにして、十キロ二千円前後で売られており、

米作の技術はすべて日本から入っているそうです。ただし、長粒種（ねばりのないパラパラした粒の米）はアメリカのどこでも作れ、大量生産できるので、価格も安く出回っている様です。

#### 〈穀類〉

この農場の作付面積は、二五〇〇ヘクタールで肥料、種子は飛行機で蒔くと言うスケールの大きさ、日本ではちょっと考えられない事

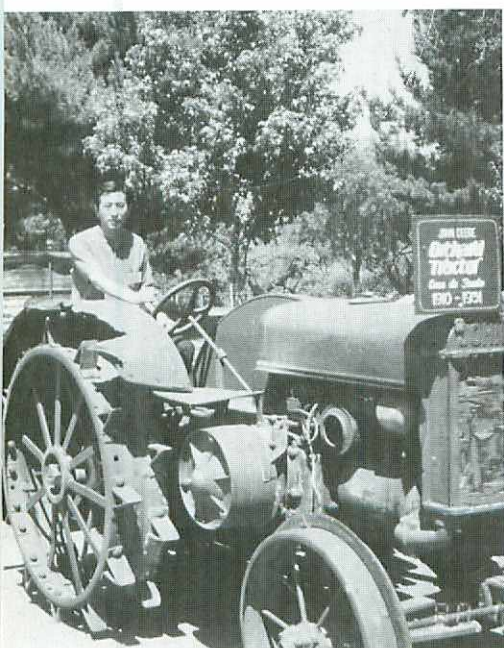
でした。中西部イリノイ州、シカゴ市に近い、トウモロコシ、大豆、麦等の穀類生産農家を視察しました。この十年間、畑作農家は生産物の価格低迷の中、倒産、規模拡大そして專業化が進んだと言われており、農家は非常な不安を抱いておりました。農業後継者もない、

作れない状況にあると言い、自分の代で農業は終りだと話しておりました。農業機械も自分達で整備し、古いものでは四十年も使用され、十年程のものは、新品と言っておりました。作物も主に、大豆、トウモロコシ、小麦、アルファルファの輪作体系を取り、穀物は自家乾燥設備やサイロがあり、売り先はカーギル社が多いと言っておりました。しかし、今年の穀物相場には、十年振りに期待が持てる

年、E.C.アジア諸国とも自給率を上げたため、輸出大国アメリカは、穀物在庫が山をなし、ダンピング輸出による農業補助金で財政を圧迫され、そのつげを黒字大国日本へ、貿易不均衡是正の大義名文で、一億二千万人のリッチな人々がいるビックマーケツトを狙っているものと思われま

す。以上、農業関係視察研修を限られた原稿スペースの中で、簡単に報告させていただきました。今、日本は、アメリカの農畜産物自由化攻勢に遭っていますが、ここ数

す。



古き良き時代をほうふつするトラクター

アメリカの農業

# 価格低迷で規模拡大



# なかま

仲間・はなし



## 健康な土から 安全な作物を!!

安全食品を考える  
世話人 松岡喜代之助

ほんものの食べ物をつくり、自由化に負けない健康な町づくりをしよう。

自由化になった場合、中標津町は今だかつてない危機になることは承知と思います。但し、今迄は牛乳とでん粉の生産しか考えていなかった中標津だが、この地区でも健康な土づくりをすることにより、畑作でも結構色々な作物をつくる事が出来ます。※表のとおり、中標津の普及所にお願ひして、つくってもらったものです。三年ないし五年後には、完全に自由化すべく政府財界は、考えて実行してきていることはあらゆる報道で承知と思います。

土地柄を生かした安全な食品づくりは、農家と消費者で。

中標津は恵まれた土地柄です。普及所、農業試験場、原種農場、

中標津町で作れる野菜品目

品目	品目
● 大人	● サカ
○ 白玉	○□南
● レ	△ シ
○ 長	○□ト
△ ト	● ナ
△ ビ	○ 印
○ 0	○ サ
○ む	○ 他
○ レ	○ し
○ 白	
□ 体	
× 大	
● ウ	
● 春	
● ニ	
● 他	
● の	
● 小	
○□セ	
○□カ	
○□ブ	
●	

保健所、又、小さいながらも空港。皆さんが真剣に取り組めばきっと安全な食料の生産から加工までが出来ます。今迄は農協へ出荷することがすべてが解決したが、これからは、農家も自ら物を売ること勉強しなくてはならない時代がきています。

町づくりは町長や組合長だけでは出来ない。

全国的に国民健康保険の赤字が大きくなっていることは、長生きするお年寄が多くなっているのに、安全な食品が足りないことから病人の人が多くなっている。

小中学生から小さいお子さんまでが半病人的な人が多いことから国民健康保険の赤字が大きくなるのは当たりまえです。これからは健康な町づくり、食文化を通じた安全食品の生産から加工までが本町の町づくりだと思います。その町づくりは町長や組合長だけでは出来ません。農家、労働者、消費者、この三者が話し合いをして町づくりに取り組むことが急務です。だが消費者は決して自由化を望んでいないわけではありません。むしろ輸入農産物の危ない食品に対して警戒している向きが強くなってきて

※ (記号)  
○ 露地可  
● " ールハウス可  
△ ビニールハウス可  
□ マルチ効果あり  
× ハウス効果あり  
不 可

# みんな、

仲間・はなし



います。

消費者の悩み、安全な食料がほしい。(生産者の率直な声が聞きたい)

二月初旬から消費者の動向を調査して感じてきたが、この数日間には各報道機関が安全食品を取り上げるまでになってきた。今こそ私達農家は健康な土づくりをして、中標津の消費者と語り合い、安全な食品を作ることを考えて第一歩を踏み出す時でもあります。



北進 片岡 一志さん  
なみ子さん

友人の妹、なみ子さんを射止め六月五日に結婚式を終えられた、片岡一志さんとなみ子さんのお二人。

一志さんとなみ子さんのお兄さんとは大の仲良しで、良く行き来

していたこともあり、二人の初対面はなんと十年程前という。

その頃のことを、「僕が遊びに行くと、かわいい顔して良くマンガの本を読んでいたんだよね。」と一志さん。かたや、なみ子さんは記憶にないというからおかしい。

しかし、その頃からすでに二人は赤い糸で結ばれていたのでしょう。

計根別の酪農家に生まれ育ち、高校を卒業後は計根別農協に就職。「酪農家にはお嫁にいかない。」と言っていたなみ子さんを口説いたやうのだから、さすが一志さん。

少しずつ仕事にも慣れてきたというなみ子さんですが、仕事で一番困るのは、身長が一四八センチしかないの、物に手がとどかないこと。なみ子さんにとって踏み台は必需品

とか。

なみ子さんの趣味は、編み物、料理だそうで、これからはお菓子作りにも挑戦したいとのこと。ホットなお二人でした。





# 馬鈴しよ採種ほの管理

馬鈴しよは多くの病害虫によって著しい被害を受け、品質低下や減収をきたします。特にアブラムシによる被害は、ウィルスを伝搬することで恐れられています。

病害虫を防除するためには、病害虫が発生しにくい栽培環境をつくるのが大切です。地区内の採種ほ場は、一部を除き一般馬鈴しよほ場と隣接することが多く、今後、周辺ほ場でのアブラムシ防除も考慮しなければなりません。

第二期種馬鈴しよ防疫検査（七月二十七日）結果では、全筆合格でしたが、その中に葉巻病及びレシヨウ病株の抜き忘れが二、三筆ありました。再度塊茎単位栽培の意義を考えてみて下さい。

## 一、病株の抜き取りについて

葉巻病の真症株や強度のモザイク型ウィルス株は、萌芽後まもなく病徴を表わすことが多いため、早期に塊茎単位個数の全株を抜き

取り除去します。昼間は光合成作用が活発となり、葉に張りが出て見ずらくなるため、早朝～八時頃までに病株を抜き取って下さい。

〔図一〕

## 二、アブラムシの防除について

馬鈴しよは七月後半～八月くらいになると茎葉が繁茂し、アブラムシ防除薬も葉の裏面まではかかりにくくなってきます。特にこの時期は、接触剤を散布してもあまり効果が期待出来ないため、浸透性、浸透移行性の殺虫剤を組み入れて下さい。尚、ワタアブラムシについては、効果のある農薬が限られていますので注意が必要です。

### 三、今年度後半のウィルス病対策

(一) 八月中旬～後半にかけてアブラムシの多発が予想されるため、殺虫剤散布は、周辺の一般馬鈴しよほ場を含めて徹底して行って下さい。

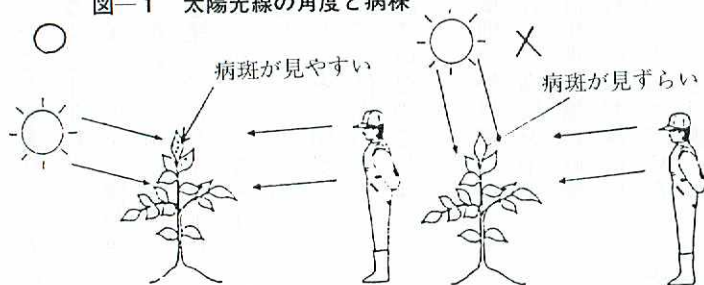
(二) 生育後期における葉巻病感染

を防止するため、最終アブラムシ防除から五日以内に茎葉処理を行うして下さい。

(三) 枯凋剤処理後生殺しの状態になると、保毒したアブラムシが枯れていない部分に寄生し、逆効果となります。

従って、一回の枯凋剤散布で完全に枯死しない場合は、再散布して下さい。晴天無風の日の朝と午

図一 太陽光線の角度と病株



後、二回散布すると効果的です。病害虫の発生しにくい環境を作ると同時に、早期発見と防除で、良質種子の生産と確保に努めて下さい。





## 実習生紹介

第二俣落地区の川村清身牧場で実習している小野塚志津子さん二十二才を紹介します。小野塚さんは、音更町で乳牛九十頭を飼育する酪農家の次女で、帯広の看護学校を卒業後、看護婦として整形外科病院に務めておりました。後継者のいない実家の父、母の事を思い又、自分

を引張って行く良き人にも廻り合い酪農を継ぐ事を決心し、北根室改良普及所の紹介で川村牧場に実習に来ました。実習期間は三ヶ月ですが、乳牛管理、搾乳、炊事等、短かい期間の中でたくさんの事を吸収しようとして一生懸命に努力しており、最近では夏期実習に入って来た学生の良きリーダーとして頑張っております。川村牧場に来て約二ヶ月になりますが、その中で川村さんが言われた「牛舎は自分の会社であり事務所であって、いつも新鮮な気持ちで仕事ができない」という言葉に感銘したそうです。実習は、あと一ヶ月ですが素晴らしい農業後継者に成る様頑張っておきたいと思えます。

## じゃがいも伯耆まつり and ふれあい広場

農協青年部が毎年開催するじゃがいも伯耆まつり、今年も商工会青年部の「ふれあい広場」と手を結び盛大に開催します。

とき 九月四日(日)  
午前十時～午後三時  
ところ 農協澱粉工場入口圃場  
家族そろっておこし下さい。

# 北国らしいアイデア 料理コンクール

北海道は新鮮で美味しい  
農水産物がいっぱい  
あなたも一工夫して挑戦してみませんか!



■応募資格 / 高校生、大学生(含む専門学校18才～22才) 一般(前記以外の方)の方

■応募方法 / 料理名、材料名、材料費(2,000円以内)、分量(4人分)、作り方、所要時間と氏名、住所(高校生、大学生は学校名、学年)、年齢、自宅の電話番号を応募用紙または用箋などに記入して下さい。

### ■選考方法

- 書類選考 / 応募作品の中から書類選考で実演コンクール出場の入選作品を、高校生の部、大学生の部、一般の部各10数点選出します。
- 実演コンクール大会 / 応募作品から書類選考で出場者を決定します。なお、最優秀受賞者は全国大会に出場していただけます。

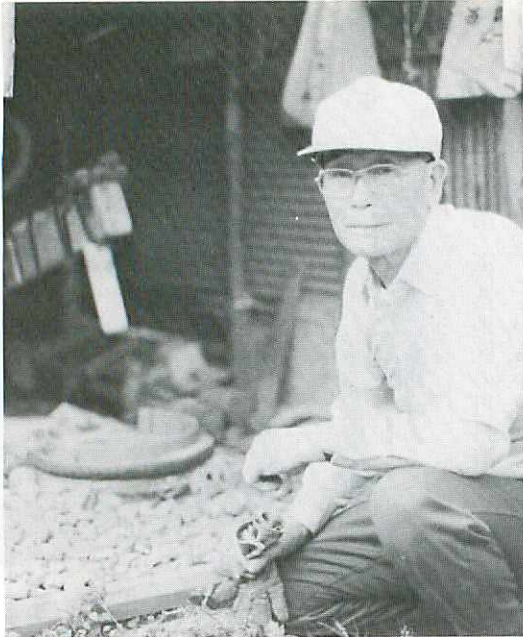
- 北海道大会 / 10月下旬
- 全国大会 / 11月14日

■締切 / 昭和63年 9月24日  
(当日消印有効)

### ■応募作品の送り先

〒060 札幌市中央区北3条西7丁目  
酪農センター 北海道牛乳普及協会  
TEL011-222-0233





玄米をつくバツタの前で……

懐しき水車の音が  
**私の趣味**  
 俵中 水本 勘蔵さん(71才)  
 せせらぎに響いて……

——コトコト、トン、トン、コトコト、トン、トン

車が通りがかるのはほんのわずかという道路の両側に、水車とバツタがあります。せせらぎに規則正しい音を響かせています。

水本勘蔵さんが、家の裏手にわき出る水を利用してバツタ（水を利用してシーソーのように穀物をつく物）を作ったのが三年前です。

岩手県出身の水本さんは、昔、自家食糧の麦やヒエを水車でついていたのを見て育ったそうですが、仕事も手伝い程度で暇を持ってあますようになったのを機に、

なんとか水車を利用した、水車やバツタを作ってやろうと決心、初めは、五合つけるバツタを製作。

——「わき水だからシバしないので、その年はぶつ通し使えた。それがなかなか調子いいので、家で食べられる米が十分つけるように、三升入る白を作り、念願だった水車も作ったが、水の量が少ないので、水車に水が溜るように、調子を見ては



炭ガマの前で「煙が出るのがおもしろいネ」と水本さん

直し、二回程やって、やっと今のように回るようになったのだが、作る時には色々考えたよ」農協から玄米を買って来てつくのだそうですが、バツタだけでも三升はつけるとの事で、自分の家で食べるには十分だそうです。また、健康にもいいと言われるけど、白米よりも甘みがあつて美味しいそうです。水車の他にも、「炭焼」をやつて

おられますが、こちらは五、六年前、ある新聞でドラムカンを利用した炭焼の方法が、書かれていたのを目にし、作ってみました。

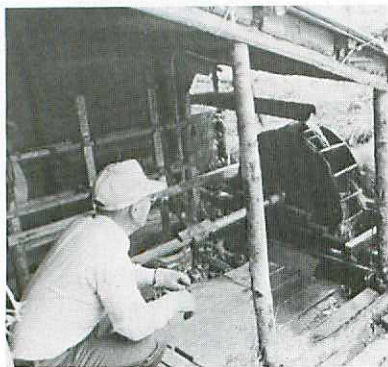
紹介されていた、ドラムカンで自家製の炭を製炭良くてきたたそうですが、大きさが物足りなくない、何か良いものはないかと考えていたら、不要になった飼料タン

クを利用せる事を思いつき、さっそく工夫してカマを作り、焼いています。

——「木を入れたり、出来上がった炭を出すのもこれまた大変だけど、土管から煙が出るのがおもしろくて、やめられない」

今年、五カマ程焼いたそうですが、カラ松の間伐したもので作った炭は、焼肉等をするには最高との事で、親戚には好評だそうです。

——「みんな喜んで使ってくれているのでうれしいし、作るのは楽しいですよ。カラオケも好きで、五、六年やつたが、今はもうあきて、他の方（炭焼？）に火がついたので、今は下火。」と話していました。水車に、炭焼きは水本さんにとつて、岩手の田舎を懐しみながらの良い楽しみです。



水車の調子を見ながら……



# 思い出の

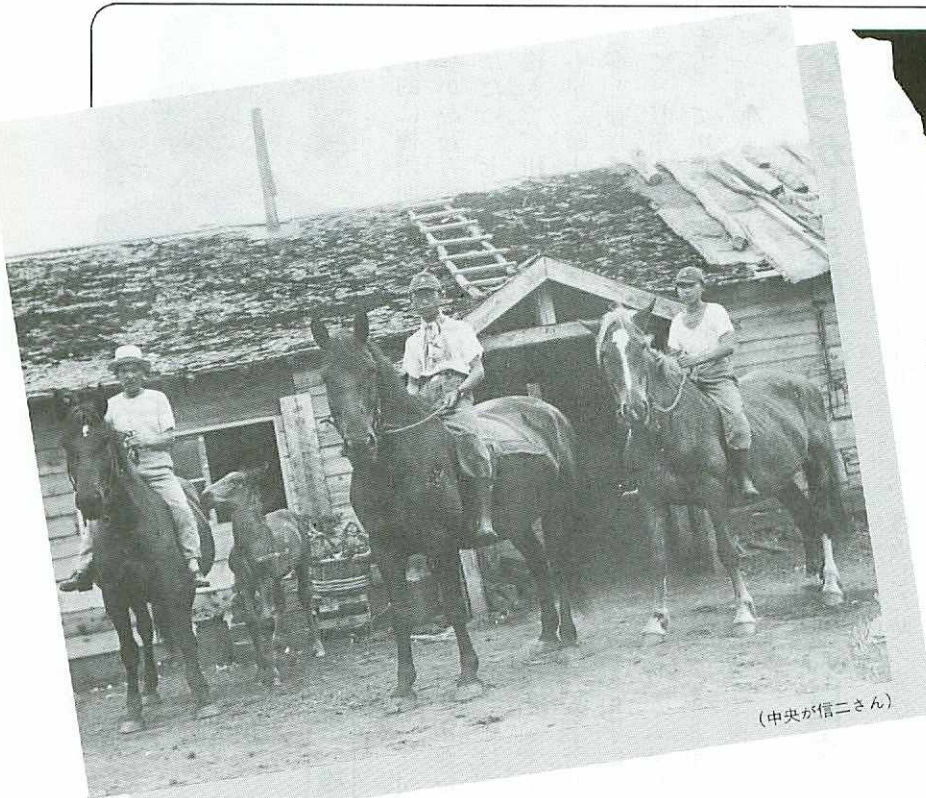
# 一枚

# の

# 写真

西武佐 萱岡 信二さん

## 希望に燃えた若き日々



(中央が信二さん)

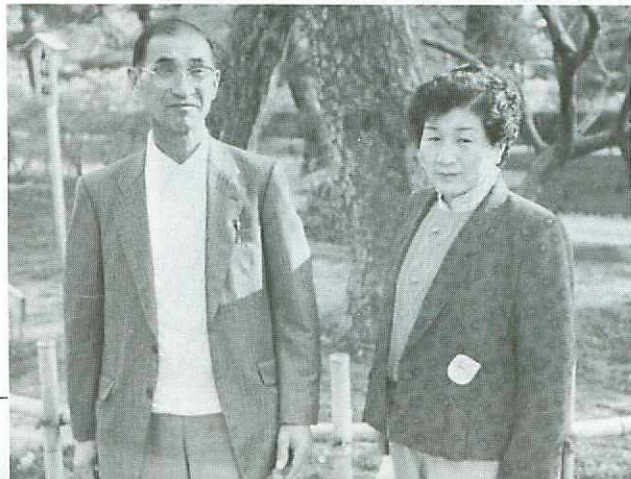
萱岡さんは、金沢で生まれ、家は商いをしてきた事もあって、学校を出たら営林署にでも勤めようかと考えていたそうです。

しかし、父親の弟夫婦に子供がいなかったことから養子となり、北海道へ。食糧事情も決って良くなかった時代であった事から、農家であれば食べものには困らないぞ、と軽く考えていたところ、来てみるとランブ生活。農家仕事等何も知らなかったため、大変苦労したとの事です。

写真は、昭和十六年、馬に乗って父親と一諸に撮ったもの、当時十七歳の信二さんです。

「子馬は、可愛いものだ。親のそばより一寸も離れない。馬でさえ、親子の愛情は深いもの。」とアルバムに記されています。当時、養子となり、遠く郷愁の思いがあったのでしよう。この頃二十五へ

奥さんのきみえさんととも仲の良い二人 金沢兼六園にて



クタイトル程の農地を耕すためには、少なくとも三頭ぐらいの馬は必要だったそうです。

昭和二十三年に結婚、当人同士は顔を合わす事もないままに、結婚が入っていて、「返事は、ハイでいい。」という半強制的な結婚だったそうです。「当時はそれが普通だったしお互い、体も丈夫で子供達も元気に育ってくれたので、幸せ者だなあ。」と当時を振り返っておられました。





# 退職のごあいさつ

木庭 英雄

全国的に梅雨明け宣言は早かったにもかかわらず、再度前線が居座ったため、七月下旬になっても曇天続きで、組合員の皆様には、一日も早い晴天を待ち望んでおられた事と存じます。

さて、私事、この度七月二十五日をもって中標津町農協を依願退職させて頂きました。昭和三十五

## なつかしき電工時代、悪戦苦闘の日々

年五月に奉職以来、二十八年余りの永きに渡り、組合員の皆様をはじめ役員の方々のご指導、ご厚志に支えられ、無事勤めさせて頂きました事に對し、心より厚くお礼を申し上げる次第であります。奉職当時は振り返ってみますと日本全国が復興の兆しはあったものの、まだまだ貧しい時代で、春

先になりますと道路はすべて寸断され、俵橋に行く事さえ困難な事でした。近くの組合員さんは、土ソリに牛乳を積んでの出荷でありましたし、電工であった我々は、老朽化した電気施設を相手に悪戦苦闘の毎日でした。夏から秋には台風が雷、冬にはふぶきと組合員さん総出で一丸となって復旧工事

をし、燈火した時の喜びは、今も忘れる事が出来ません。

組合員皆さんの近代化された立派な諸施設を見る時、若かりし頃の我々の力が少しでもお役に立てさせて頂きました事を喜びに感じています。

さて、農業情勢であります、不安材料ばかりが目につく昨今で

あります。ある人が結婚式のスピーチで次の様な事を言ったそうです。「夫婦は互いに五分五分の力を出し合って城を作って行かなければならない。昔の日本家庭は、男が八、女が二の割合だったから、八×二は十六の力しか出し切れなかったが時代が変わった今、五×五の二十五と言う最大の力を出し合おうべきだ」と、以上の話しは何も家庭内の話しばかりではなく、組合員さんと役員さんの間にも言えるのではないかと思います。

より一層の知恵と力を出し合い、この難局を切りぬけられ、農業と農協が増々発展される事を願ってやみません。  
私も今後は皆様方から賜りました、ご教訓を大切にしていまいりたいと存じますので、今後共、宜しくお願い申し上げます。  
最後になりましたが農業の前途安泰と組合員の皆様及び役員員の皆様のご健勝と中標津町農協の益々のご発展をお祈りし、退職のご挨拶と致します。  
永い間ありがとうございました。



組合員さんと総手で復旧作業...



# 理事会

## の経過

### 第五回理事会

開催月日 七月四日

開催場所 農協中会議室

#### 〈議案〉

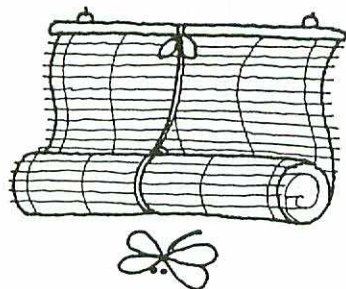
- 一、職員組合の要求事項に対する回答について。
- 二、組合員資産評価の見直しについて。
- 三、昭和六十三年制度資産追加申し込みについて。
- 四、農協信用事業整備強化運動について。
- 五、授精証明書発行料金について。  
登録用、二〇〇円  
販売用、五〇〇円
- 六、乳検未加入農家の個体乳検査対応について。  
各議案は原案どうり決まりました。

#### 〈協議事項〉

- 一、根室地域酪農技術情報センターの検討について。

#### 〈報告事項〉

- 一、昭和六十三年課税に対する税務署の方針について。
- 二、経営相談課業務分掌について。
- 三、昭和六十二年家畜死廃共済残存物売却先内訳について。
- 四、家畜死廃共済金支払明細について。
- 五、生乳受託販売実績について。
- 六、固定資産監査日程について。
- 七、道産米消費拡大について。
- 八、生産資材の情勢について。
- 九、ばれいしよ採取圃場の状況について。



## 昭和63年度 根室生産連家畜市場価格

(7月分)

種別	区分	上場数	成立数	売買金額	平均	最高	最低
乳	育成(12ヶ月以下)	5	5	1,192	238	265	200
	育成(12ヶ月以上)	2	2	571	286	321	250
牛	初妊牛	44	33	16,526	501	600	351
	経産牛	32	24	9,896	412	503	225
	小計	83	64	28,185	440	0	0
肉	初生トク	75	68	8,210	121	250	16
	牡トク	92	70	10,374	148	333	30
	去勢(12ヶ月以下)	62	56	13,378	239	340	167
	去勢肥育(12ヶ月以上)	0	0	0	0	0	0
	育成牛	127	98	23,589	241	450	42
	未經産肥育牛	2	1	400	400	400	400
	成牛	334	303	80,790	267	400	130
小計	692	596	136,741	229	0	0	
その他(馬・羊他)	0	0	0	0	0	0	
生産連市場計		775	660	164,926	250	600	16

「売り易く買い易い」をモットーに、毎回多数の家畜が出席しています。

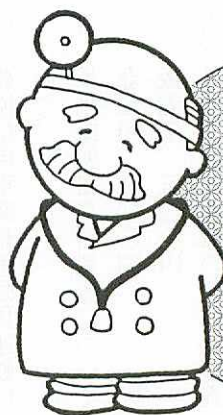
◎場所 中標津町南中  
◎定期市場 毎週水曜日  
◎セリ開始 午前十時



# 成人病

## 検診のすすめ

30才をすぎたら定期点検、  
さあ健康にむけて  
始動開始



健康診断の目的は、病気の発見

だけではありません。年とともに変わるからだの機能を調べ、健康を持続させるといふねらいもあります。自覚症状がなければ、つい健康と思いがちです。しかし、成人病は無症状で進行することが多いのです。転ばぬ先のツエとしても、年一回、欠かさず健康診断を受けるように心がけたいものです。昨年の検診から歯の相談が加わっています。

歯は、消化を助ける大事な器官です。丈夫な歯を保つことは食生活を充実させる条件の一つつまり、歯を守ることが体の健康を守ることにつながります。歯の成人

### 日程・場所

受付時間	午前9時～10時30分	午後1時～2時30分
8月 日(火)	上標津(僻地集会所)	西竹(保健福祉館)
24日(木)	協和・南中(協和会館)	俣落・西中(俣落公民館)
25日(木)	計根別(計根別公民館)	
26日(金)	武佐(僻地保健福祉館)	武佐(上武佐集会所)
29日(月)	当幌(研修館)	開陽・北中(福祉会館)
30日(火)	豊岡・南中(青年の館)	依橋・依中(生活館)
31日(水)	若竹(僻地保健福祉館)	養老牛(保健福祉館)

病といわれている歯そのうろろは自覚症状のないままに進行します。今回で歯の点検も、忘れず行いましょう。

**対象** 三十才以上

**検査項目** 身長・体重・血圧・尿(蛋白・糖・潜血・ウロビリ)  
心電図・診察  
血液検査・FBS・総コレステロール・中性脂肪・r-GTP・GOT・GPT・ALP・赤血球・Ht・Hb)・エキノコックスも併せて実施

## 奇形産仔の調査と協力願います

近年、奇形が産まれたという報告が、まれにあります。従来、乳牛の奇形産仔の生まれる確率は、千頭に一頭程度と言われておりますが確かなことは不明です。奇形の主な要因は劣性遺伝形質によるものですが、近ごろではウイルス感染による奇形も出ると言われております。原因はどう

あれ奇形が生まれてしまうと農家組合員にとっては経済的に大きなマイナスになります。これについては何ら保障する制度はありません。わずかに、北海道家畜改良事業団で種牡牛が原因すると明らかに判明した場合についてのみある程度の保障があります。

根室家畜人工授精師協会としては、今回管内統一してこの調査を開始致しました。実態を把握して、酪農家の少しでも役に立てればと思っております。

ります。

奇形が生まれた場合、また奇形と判断するのがむずかしい場合の牛でも構いませんので、先日送付致しました用紙に記入され家畜改良課まで報告されますよう御協力お願い致します。

背中に脚のついた奇形、六三年六月





## 共計でん粉情報

七月末の馬鈴しよでん粉市況は、産地倉渡しで三、二〇〇円〜三、三〇〇円（三、六二五円〜三、七五〇円）、東京倉渡しでは三、四〇〇円〜三、五五〇円（三、九二五円〜三、九七五円）の価格で推移しています。（ ）は前年同期価格

参考

コーンスターチ、東京倉渡し  
一、四七五円（一、七五〇円）

## 共計でん粉販売動態

61年産			62年産		
共参加袋数	236,000袋	共参加袋数	229,000袋		
7月末仮配金1袋当り	303円	7月末仮配金1袋当り	267円		
累計仮配金1袋当り	2,524円	累計仮配金1袋当り	1,718円		
販売進度	75.8%	販売進度	62.2%		

# 傷害共済



光や風と、仲よく暮らしたいね。



農協の共済



# 63年6月分乳成分・乳代単価ベスト10

順位	脂肪率	%	無脂固形分	%	乳代単価	円	体細胞数	千
1	佐藤一広	4.16	下川原政市	9.01	佐藤一広	84.72	筒井良秋	46
2	水本正二	4.11	花川稔	8.88	西山宏	83.27	飯島清市	52
3	大木敏夫	4.10	佐藤一広	8.86	水本正二	82.94	来栖寛	58
4	西山宏	4.06	久我敏也	8.84	大木敏夫	82.70	筒井富男	79
5	山本優文	4.00	佐藤拓	8.84	山本優文	82.36	斉藤一美	83
6	小谷盛一	4.00	滝場慎二	8.83	鈴木敏夫	82.16	岡次郎	88
7	鈴木敏夫	3.98	笠井剛	8.82	八木原明治郎	81.77	宮脇正夫	95
8	町田芳照	3.98	麻郷地忠勝	8.82	町田芳照	81.69	工藤隆弘	97
9	八木原明治郎	3.96	今井靖清	8.81	中浦健雄	81.67	剣持広昭	105
10	土井上晴夫	3.95	弾正原正	8.79	土井上晴夫	81.67	小林金司	113
	佐々木政行	3.95						
平均		3.63		8.56		78.29		320
最低		3.19		8.14		73.87		990

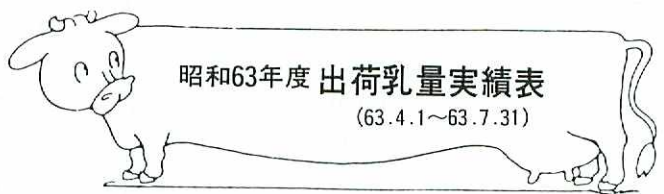




# 昭和63年度 地区別合乳細菌数・細胞数検査成績(63年4~7月)

昭和63年4~7月合乳細菌数、細胞数検査結果は下記の通りです。乳質向上に努力を!!

区分 地区	細菌数						細胞数			
	30万以下	31~50	51~100	101~200	201~400	401万以上	30万以下	31~50	51~100	110万以上
当 幌	(99.7%) 299			(0.3%) 1			(64.7%) 194	(28.0%) 84	(7.3%) 22	
俣 落	(98.9%) 519	(0.4%) 2	(0.4%) 2	(0.4%) 2			(51.0%) 268	(33.7%) 177	(14.7%) 77	(0.6%) 3
中標津	(99.8%) 515					(0.2%) 1	(59.7%) 308	(24.6%) 127	(14.0%) 72	(1.7%) 9
開 陽	(98.9%) 356		(0.3%) 1	(0.3%) 1	(0.3%) 1	(0.3%) 1	(54.4%) 196	(30.0%) 108	(14.2%) 51	(1.4%) 5
俵 橋	(98.5%) 532	(0.2%) 1	(0.6%) 3	(0.4%) 2	(0.4%) 2		(66.1%) 357	(21.5%) 116	(12.0%) 65	(0.4%) 2
武 佐	(97.5%) 550	(0.5%) 3	(0.4%) 2	(1.2%) 7	(0.4%) 2		(54.8%) 309	(29.8%) 168	(14.4%) 81	(1.1%) 6
第2俣落	(98.8%) 557	(0.2%) 1	(0.4%) 2	(0.2%) 1	(0.5%) 3		(52.7%) 297	(28.5%) 161	(16.8%) 95	(2.0%) 11
合 計	(98.7%) 3,328	(0.2%) 7	(0.3%) 10	(0.4%) 14	(0.2%) 8	(0.1%) 2	(57.3%) 1,929	(27.9%) 941	(13.7%) 463	(1.1%) 36



昭和63年度 出荷乳量実績表  
(63.4.1~63.7.31)

区分 月	出 荷 乳 量		前年比 (%)	
	62 年	63 年		
4 月	5,028,668.9	5,027,560.0	100.0	
5 月	5,682,462.1	5,651,550.0	99.5	
6 月	6,128,775.9	6,100,320.0	99.5	
累 計	16,839,906.9	16,779,430.0	99.6	
7 月	上旬	2,007,992.8	2,029,810.0	100.1
	中旬	1,954,572.2	2,007,810.0	102.7
	下旬	2,122,656.1	2,267,090.0	106.8
月 計	6,085,221.1	6,304,710.0	103.6	
累 計	22,925,128.0	23,084,140.0	100.7	

## ロールベール乾草のくん炭化と自然発火に注意!!

ロールベール乾草で、乾燥不十分なため、くん炭化や自然発火による火災が毎年発生しています。乾草の調製、収納に当たっては、次の事項に留意し、適切な取扱いを心がけましょう。

- (1) 悪天候によりやむを得ず乾燥不十分で梱包したものは、舎外に必ず土台をし、縦横に置き、熱や水分の発散を図りましょう。
- (2) 収納後は、サイレージ臭や焦げ臭に注意し、異常が認められた場合は速やかに乾草を舎外に搬出し、温度チェックを行って下さい。
- (3) 発煙を認めた場合、搬出を中止し消防署に通報し、その指示に従いましょう。

※運搬、集積等のローダー作業の際には、急がず、あわてず十分注意して行なって下さい。



真赤に熟れたトマト、ナス、きゅうりなど、果菜類がたくさん収穫できる季節です。

旬のもぎたての味を生で食べることはもちろんですが、食べ切れずに余ったものは、上手に加工貯蔵

## 夏野菜を使って

### 手づくり加工

北根室地区農業改良普及所



蔵し、豊かな食卓作りに、心のもった贈り物に利用しましょう。

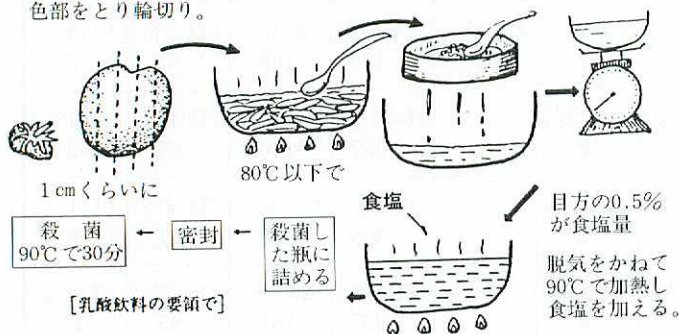
### 材料の持ち味を生かした貯蔵

野菜によって、冷凍保存にむくもの、塩漬けや乾燥保存、さらにびん詰め、かん詰めなど、材料のもち味と、使う目的や、使う時期によって貯蔵方法を工夫しましょう。

### ◎トマトジュース

#### 作り方

水洗いしてヘタと緑色部をとり輪切り。加熱してつぶす。裏ごしする。目方をはかる。



【乳酸飲料の要項で】

トマトジュースは、砂糖を添加したり酸で調整しないので、殺菌を完全におこなわないと腐敗します。生ジュースは処理後、搾汁したものをそのまま飲用しますが、貯蔵用は搾汁した果汁に塩を加えて加熱、瓶詰の後、さらに脱気、殺菌して密閉、冷暗所に保存します。三ヶ月に一度、瓶ごと殺菌（90度で三〇分間）すると一年間は保存できます。

### ◎赤ジソの利用

赤ジソは栄養価が高いのですがあまり利用されていません。今年は柔らかい時期（八月下旬頃）に赤ジソジュースや赤ジソの酢づけを作り、つけものに利用してみよう。

### ◎とうもろこしのビン詰

適期に収穫し、その日のうちにびん詰めにします。冷凍保存より手間はかかりますが味や香りがよく、手づくりの贈答品として喜ばれます。

- ①とうもろこしは、皮、ひげをとり粒をはずし、細目のナイフで一列縦に粒をそぎとってから手で横にたおすように粒をとりまします。
- ②鍋にたっぷり湯を沸かし、と

#### ●材料

とうもろこし	10kg
(約30本、粒にして約5.5kg)	
砂糖	180g
塩	40g
水	5ℓ
225cc入保存ビン	37.8本分



- ③鍋に分量の水と調味料を加え②のゆでたとうもろこしを加え一五分程、さらに煮る。
  - ④殺菌した保存ビンが熱い内に詰め、煮汁をビン一杯にはり、ビンの中心温度が八五度Cになるまで脱気する。
  - ⑤脱気ができたら、ふたをきつくしめ、五〇分一時間殺菌する。
- ※コーンスープ、焼きめし、お好み焼き、サラダ、蒸しパンなどに利用できます。

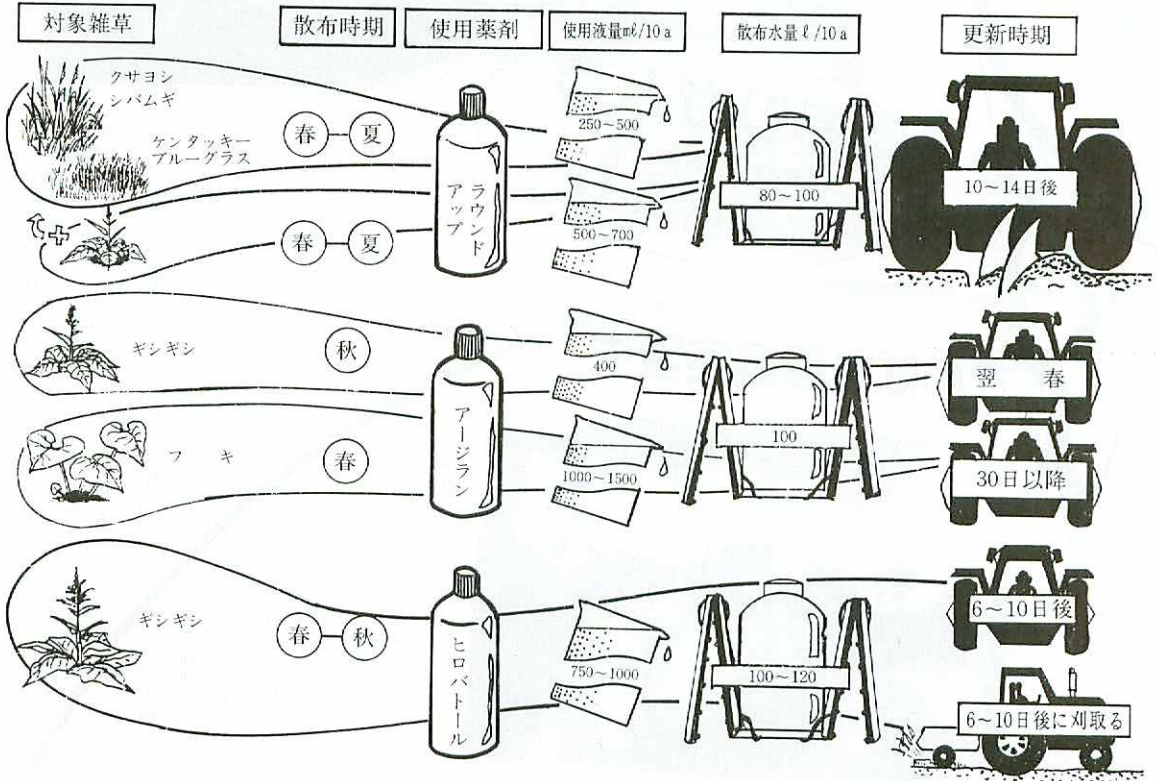


# 牧草と除草剤 ①更新前後の雑草駆除

北根室地区  
農業改良普及所

耕起前に!!

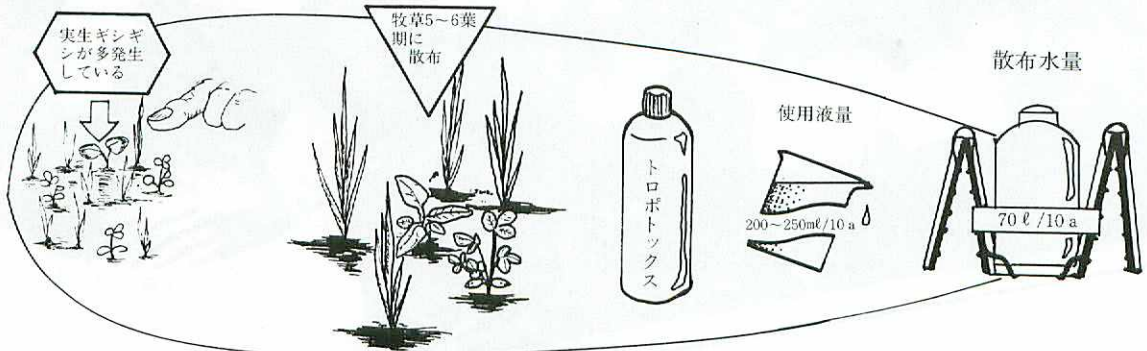
更新時の雑草処理は牧草への薬害を考慮せずに行なえることが利点ですが、不良イネ科牧草などに十分な殺草効果が得られないままに更新すると、次回の更新時まで良好な植生を維持できないことになりかねません。除草剤といえども決して安価ではなく、確実な効果を得られるように十分注意して使用しましょう。



播種当年に……

エゾノギシギシは更新前の除草剤散布によって地上株を完全に枯殺できたとしても、それまでに地上に落とした種子、あるいは地中にあった種子が耕起後に発芽し、再び繁茂することが度々あります。これに対しても、除草剤によってタイミング良く処理すれば、牧草を痛めることなく実生個体を枯殺することができます。

実生ギシギシの除草はトロボトックスで!!





今月の

フ  
ォ  
ト

ありがとう  
駐車場がとても  
明るくなります。



今年も東武佐の婦人グループが、丹精こめて育てた花の苗を提供し、移植作業を奉仕して下さいました。この奉仕作業は、昭和五〇年頃から続けられており、マリーゴールドやアリッサム、ロベリアが、七月から秋にかけて、農協前駐車場にきれいな花を咲かせます。毎年本当にありがとうございました。

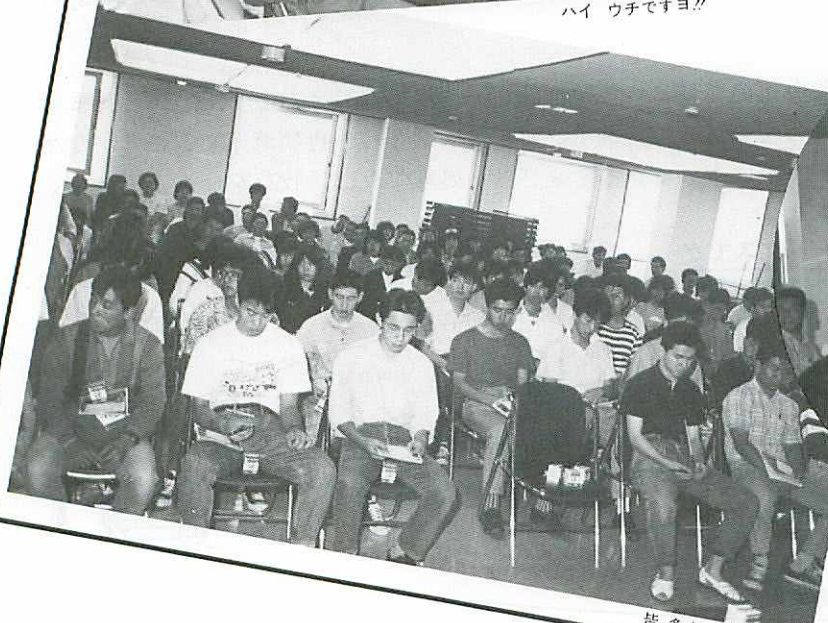
がんばれ酪農実習生



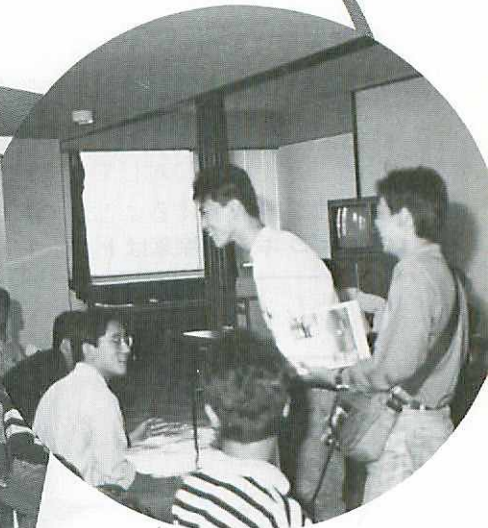
ハイ ウチですヨ!!

に頑張りました。で泣いている人はいますか。暑さに負けず、元気な生たち。ホームシックで泣いている人はいますか。暑さに負けず、元気に頑張りました。

日大農獣  
医学部、西彼



皆、多少、不安な面持ち



よろしくお願いします!!

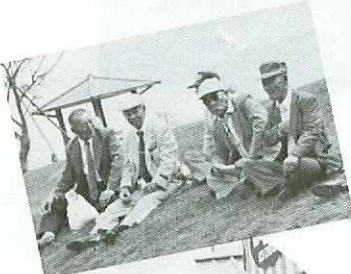




## 熟年会研修旅行

ゲートボール二十勝海洋博、元気一杯

十勝海洋博覧会の開催に合わせて熟年会では、七月二十八日～三十日の二泊三日の行程で研修旅行を行いました。今回の宿泊地は糠平温泉、大雪グランドホテルでした。第一日は、農業祭で悪天候で中止となった組合長杯のゲートボール大会を行ない、大変熱のこもった中で、優勝は俣落チームとなりました。翌二十九日は、十勝海洋博覧会を見学、海の動物館や科学館、その他の展示場を見学、平日であったため、ゆっくり見る事ができ、満足できたのではないのでしょうか。帰省コースは、行きと別のルートとの希望により足寄から釧路峠を通り釧路へぬけ、皆無事に帰省いたしました。



# アイルズ

## 大地でゴックンと 開陽台ミルクキャンペーン'88 7/1~8/31



昨年につき、開陽台に訪れる観光客の皆さんに、おいしいミルクを飲んでもらおうと実施しているこのキャンペーン、7月末で1,000mlパックで1,100本程売れています。  
今年も、農協酪農村特製のキャンペーンステッカーも配布、大変好評です。

北海道  
ミルクの里・なかしべ



なかしべつ町のうたよう



# 7月の 組合日誌

- 4日 第5回理事会
- 11日 固定資材監査
- 14日 第1期種馬鈴しよ防疫検査
- 20日 中標津神社祭
- 25日 管理部内部審査
- 27日 第2期種馬鈴しよ防疫検査
- 29日 第3回営農委員会

## 臨時休業のお知らせ

8月16日は盂蘭盆につきATM・信用・人工授料業務・桜ヶ丘給油所を除く本組合業務について、臨時休業いたしますのでご了承下さい。

尚、8月14日(日)、ストアーは休まず営業致しますのでご利用下さい。



# 早く大きくなれ!!

「早く大きくなって元気に巣立ってほしい。」とセキレイのヒナを見つめる陽平君（七才）と孝和君（十二才）。

上村重光さん（俣落）が、一番草の収穫も終えた、七月の中頃、マニユアスプレッターを整備中に見つけたもの、ギャボ

ック上のカバーの中に、セキレイの巣を発見。元気に巣立つまで、機械も動かさないようにしようと、家族全員静かに見守っています。

## 編集後記

八月に入り、やっと夏らしい暑さが来ました。今年の夏はなかった、と言わなくてはならないのかと残念に思っていました。この天気少しでも長く続いてくれるようお願いしているこの頃です。涼しいと過ごしやすのですが、七月は、本当に寒い日が続き「暑」と言う字を忘れそうでした。

この月は、遠くから帰郷する人や、観光で訪れる人で、この町も少しは、にぎやかになります。最近、交通事故が多いようですが、体調も崩れるこの時期、車の運転には充分気を付けてほしいものです。

十五日は終戦記念日（私の母の誕生日でもあります）ですが、戦争を知らない世代の人間にとっては、歴史の一コマとしかとらえられない程、いま、平和な国である事を心から幸せに思わなくてははいけません。

このお盆、ご先祖のお墓にお参りして、平和な社会が続いている事に感謝しながら、戦争で犠牲になられた方々の冥福を祈りたいと思います。